

### 【意見】

昨年から今の地域に引っ越してきて、今年度から広報を配布する地区委員になりました。こんなにたくさんの資料を市民に配布しているのかと知り、SDGsの観点はどうなっているのかと愕然としました。今では会社の広報も、資源を守る観点から紙媒体での配布を廃止してLINEでのお知らせとなっています。仕事をしている身としては、休日を使って広報の配布をする事も負担になっています。紙媒体で必要としている希望者以外は、LINEやホームページなどでの配信にした方が、地球環境にも市民にも優しい対応だと思います。

女性30代：市内在住

### 【回答】

LINEやホームページなどによる情報配信は紙媒体にはないメリットがあり、市のホームページでも「広報ぬまた」を掲載しておりますが、インターネットなどをご利用していない方もいらっしゃいます。広報誌は、すべての市民の方に市政の情報を伝達する手段として、現段階では紙媒体での配布が最も有効であると考えております。

なお、デジタル化が進んでおり、インターネットやSNSなど様々なツールを活用することは、今後ますます重要となってくると考えますので、状況に合わせて検討してまいりたいと考えております。

また、環境面におきましても、引き続き再生紙を利用するなど配慮してまいりたいと考えております。

担当：総務部秘書課広報広聴係